

沿革 History

	ハネックス	日本ゼニスパイプ	羽田コンクリート工業	ホクコン
1920年代			1924年 仙波虎五郎の個人経営で創業	
1930年代		1935年 ヒューム管の製造販売を業として、神戸市苅藻島町に「日本ゼニスパイプ株式会社」を設立	1934年 「株式会社羽田コンクリート工業所」に改組 1935年 「羽田コンクリート工業株式会社」に改称	
1940年代	1941年 ヒューム管並びにコンクリート二次製品の製造販売を業として、東京府南多摩郡日野町（現 日野市）に「羽田ヒューム管株式会社」を設立	1940年 本店を東京都に移転		
1950年代	1959年 東京証券取引所店頭公開			1955年 福井県武生市（現 越前市）に「北陸コンクリート工業株式会社」を設立 1956年 建築用・護岸用ブロック製造販売開始 1959年 道路用・農業用ブロック製造販売開始
1960年代	1961年 東京証券取引所市場第2部へ上場	1963年 株式を東京店頭市場に公開		
1970年代		1975年 ボックスカルバート製造販売開始		
1980年代	1980年 ユニホール製造販売開始 1982年 浸透管製造開始 1983年 全国ユニホール工業会設立 1985年 本社を東京都新宿区に移転	1981年 セミシールドパイプ製造販売開始 ユニホール製造販売開始 1989年 エスホール製造販売開始	1984年 ザ・ウォールを開発 建設大臣認定取得	1981年 可変側溝製造販売開始 1984年 防火水槽を開発 安全センター認定取得 1985年 商号を「株式会社ホクコン」に変更 1987年 無散水融雪パネルを開発
1990年代		1993年 フランスよりモジュラーチ技術導入 1994年 落石防護柵等の防災事業開始	1992年 ザ・ウォールⅡ 建設大臣認定取得	1996年 M.V.P. システムを開発 1998年 農業用水路等の補修補強事業開始
2000年代	2001年 社名を「株式会社ハネックス」に変更	2003年 SJ-BOX 製造販売開始 2004年 ジャスダック証券取引所に株式を上場	2001年 スパンザウォールを開発 2003年 落差マンホールを開発	2006年 ラクシスを開発 2008年 ダブルボートを開発
	2009年 「株式会社ハネックス」と「日本ゼニスパイプ株式会社」との間で経営統合を視野に入れた包括的業務提携合意			
	2011年 「株式会社ハネックス」と「日本ゼニスパイプ株式会社」の持株会社となる「ゼニス羽田株式会社」を設立			
	2012年 「ゼニス羽田株式会社」と「羽田コンクリート工業株式会社」との間で株式交換契約を締結			
2010年代	2013年 本社を東京都千代田区に移転 2014年 持株会社「ゼニス羽田株式会社」を「ゼニス羽田ホールディングス株式会社」に商号変更			2010年 既設防火水槽補強 パネ支柱工法を開発 2018年 HDウォールを開発 国交省大臣認定取得 2019年 柔構造耐震性プレキャスト底樋を開発
	ハネックス	日本ゼニスパイプ	羽田コンクリート工業	
	ゼニス羽田株式会社 2014年 3社が合併・商号変更し「ゼニス羽田株式会社」発足 本社を東京都千代田区に置く			
	2018年 「ゼニス羽田ホールディングス株式会社」と「株式会社ホクコン」が、共同株式移転により、完全親会社となる「株式会社ベルテクスコーポレーション」を設立			
	ゼニス羽田株式会社			ホクコン
2020年代				